

全国唯一！理学療法士の市長として
地域をリハビリテーションしてまいります

大東市長 逢坂 伸子
(理学療法士)

大東市大野に在住 家族3人（子2人）

好きな言葉：士魂商才

趣味：旅行 多肉植物を育てること

- 1989年（H.1） 理学療法士免許取得 医療法人恒昭会 藍野病院 勤務
- 1990年（H.2） 大東市役所 入職 全国で唯一の理学療法課に配属 福祉健康部門以外にも地方創生局を経て、2020年（R.2）からは保健医療部高齢介護室 課長
- 2011年（H.23） IBU四天王寺大学人文社会学研究科 人間福祉社会専攻 博士前期課程 修了
- 2014年（H.26） 厚生労働省 地域づくりによる介護予防推進支援モデル事業 広域アドバイザー
- 2016年（H.28） 厚生労働省 平成28年度地域づくりによる介護予防推進事業 検討委員会 委員
- 2019年（H.31） 大阪府立大学総合リハビリテーション学部研究科 生活機能・社会参加支援領域 博士後期課程 修了
- 2023年（R.5） 厚生労働省 介護予防・日常生活支援総合事業の充実のための検討会委員
- 2024年（R.6） 大東市長就任

地域 リハビリテーション

対象とする
「エリア」

~~で~~ を

障害があっても、
いきいき楽しく暮ら
せるようにする活動

Community based Rehabilitation (CBR)

地域リハビリテーションのまちづくり

※地域リハビリテーションのまちづくりとは

…地域をより良く変えていく（＝リハビリテーションする）ことで、市民一人ひとりの能力や可能性を広げるまちづくり

一人ひとりが
もっと元気に
もっと自分らしく



逢坂 伸子市長

市長 メッセージ

市長就任以降、市政を担わせていただく日々の中で、改めて、その重責をかみしめるとともに、さらなる情熱を持って皆さまと共に大東のまちづくりに取り組む覚悟と、決意を新たにしています。

＜対話＞を大切に
相互理解と信頼の構築をめざす

市政を運営する上で、何より大切にしたいことは、対話です。そのため、現在、対話集会の開催に向けて検討を進めているところです。直接ご意見をお聞きの場を設けることで、皆さまが抱えておられる思いやアイデアを

受け取ることはもちろん、同席した職員が地域の実情や仕事の意義などを感じ取ることで、意欲や能力の向上につながることも期待しています。また、この対話によって、さらなる相互理解や信頼の構築に結びつき、市民の皆さまの市政への関心や参画意欲を引き出すきっかけになることも願っています。

この市民の力の活性化に、行政と民間企業の皆さまとの協力体制である「公民連携」が加われば、まちづくりや行政サービスは新たなステージへと進化すると考えています。

多様な主体が輝く
地域リハビリテーションのまちづくり

大東のまちは、さまざまな人の関わりが合わさって形づくられています。市民の皆さまをはじめ、民間企業の皆さまなど、多様な主体が活躍できる環境を整え、それぞれに力を発揮し、互いに連携し合うことで、相乗効果を生み出すことができれば、大東は「こ

れまでできなかったことができる」「『できることがもっとできる』まちとなり、大きく発展すると考えています。これこそが、私が思い描く『地域全体をより良く変えること、一人ひとりの能力や可能性を広げていく。地域リハビリテーション』の理念に基づくまちづくりです。

大東の強み、市民の力。

大東の強みは、市民の皆さまが持つ力です。お一人ひとりのまちへの関わりが少しずつでも大きくなれば、まちはそれだけ強く元気になります。

私は、市長としてこのまちづくりの一員に加わることで、長らくリハビリテーションの専門職として、市政に携わってきた私にしかできないまちづくりを進め、「日本一元気なまち 大東」を実現したいと考えています。

今後とも市政運営へのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



◀大東元気でまっせ体操

4 高齢者に対する取り組み

健康づくりや生きがいづくりを推進し、元気で活力ある暮らしを支援します。

事業例

- 「お風呂で元気事業（※）」の拡大
※通所サービス事業所などのバリアフリーのお風呂で、互いに見守り合いながら入浴と大東元気でまっせ体操を行う事業
- 带状疱疹ワクチン接種費用の独自助成
- 高齢者の活躍の場の充実

5 社会とのつながりにくさを感じている人に対する取り組み

お一人おひとりに合った支援で、「できなかったことができる」「もっとできるようになる」チャンスを創出します。

事業例

- 積極的なアプローチで社会とのつながりを支援
- 大東ならではの分野横断的包括的なサポートの実施



▼青空マーケット「モノ市」



▲大東ズンチャッチャ夜市

6 まちづくりにかかる取り組み

安全・安心なまちづくりと、まち全体のにぎわいの創出・活性化を図ります。

事業例

- 地域活動（自治会活動）の支援
- 耐震診断・改修に関する費用の補助
- 道路のバリアフリー化の推進
- 駅前などの都市空間を活用したにぎわい創出とイベントなどの積極的な周知



▲会議室
無料開放

7 市役所の活性化にかかわる取り組み

市役所を「楽しい」場所に変え、多くの人を訪れ「日本一元気な大東」をつくる拠点にします。

事業例

- 土・日曜日、祝・休日の庁舎開放
- 分かりやすい案内板の設置など、庁舎機能の充実

7 つの取り組み

図 戦略企画課
☎ 870・0404



◀ものづくり産業が盛んな大東市

2 子育て世代に対する取り組み

子育て世代の経済的・精神的負担を軽減し、一人ひとりが自分らしく暮らせる支援の充実を図ります。

事業例

- 小・中学校給食費無償化（10月から実施）
- 地域で安心して子育てができる仕組みの検討
- 育児や就労しながらも無理なく学びを継続できる体制の支援

1 子ども・若者に対する取り組み

子どもや若者が市政に参画できる仕組みの構築や学びの深化を進めます。

事業例

- 子どもや若者が気軽に市役所に意見やアイデアを寄せたり、まちづくりに参画したりできる体制の整備
- 多様な外部人材と連携した学び意欲を高める学習の実施
- 〔（仮称）ほうじょう学園（※）〕の創設に向けた取り組みの推進

※大東市が設立をめざしている小中一貫の義務教育学校

3 働く人・企業に対する取り組み

新たな部署の新設や企業支援の充実により、産業振興を図ります。

事業例

- 専門家によるアウトリーチ型での企業へのアドバイスの提供
- 企業留置・誘致、起業支援を行う専門部署の新設

大東元気でまっせ体操

効きまっせ 若うなりまっせ

寝たきりならんで儲かりまっせ

住民主体の通いの場

H.17年度スタート



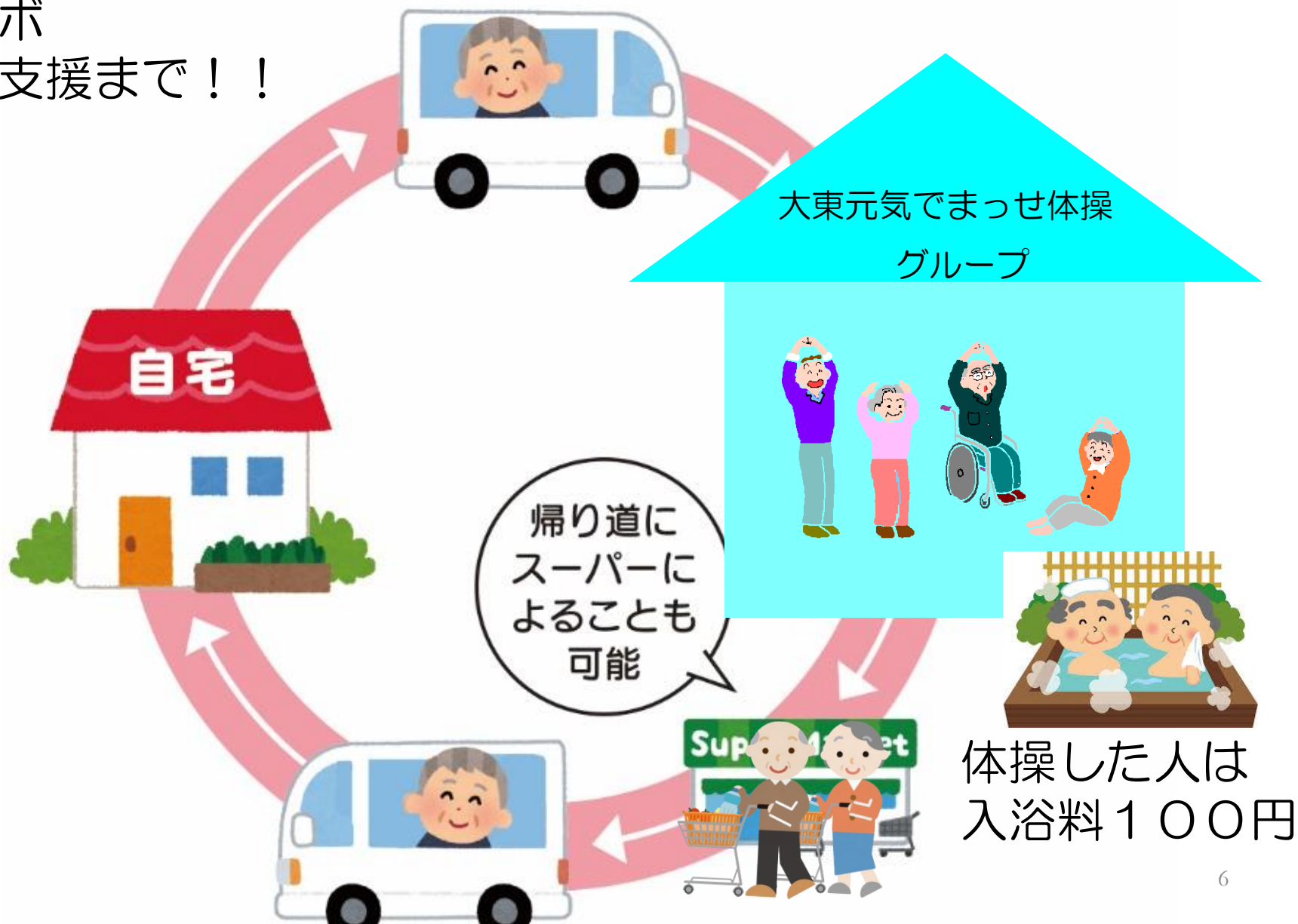
市内151団体が週1～2回開催

(R.6年12月現在)

元気な高齢者から介護5まで参加

お風呂で元気

移動支援と買い物支援との
コラボ
入浴支援まで！！



住民主体の生活支援 生活サポート事業

利用料30分以内250円利用者130人前後

お掃除ロボットの活用

宅配や移動販売促進

ご利用例

買物



部屋の掃除



草取り



話し相手
声かけ



水やり



外出の付添い



布団干し・乾燥

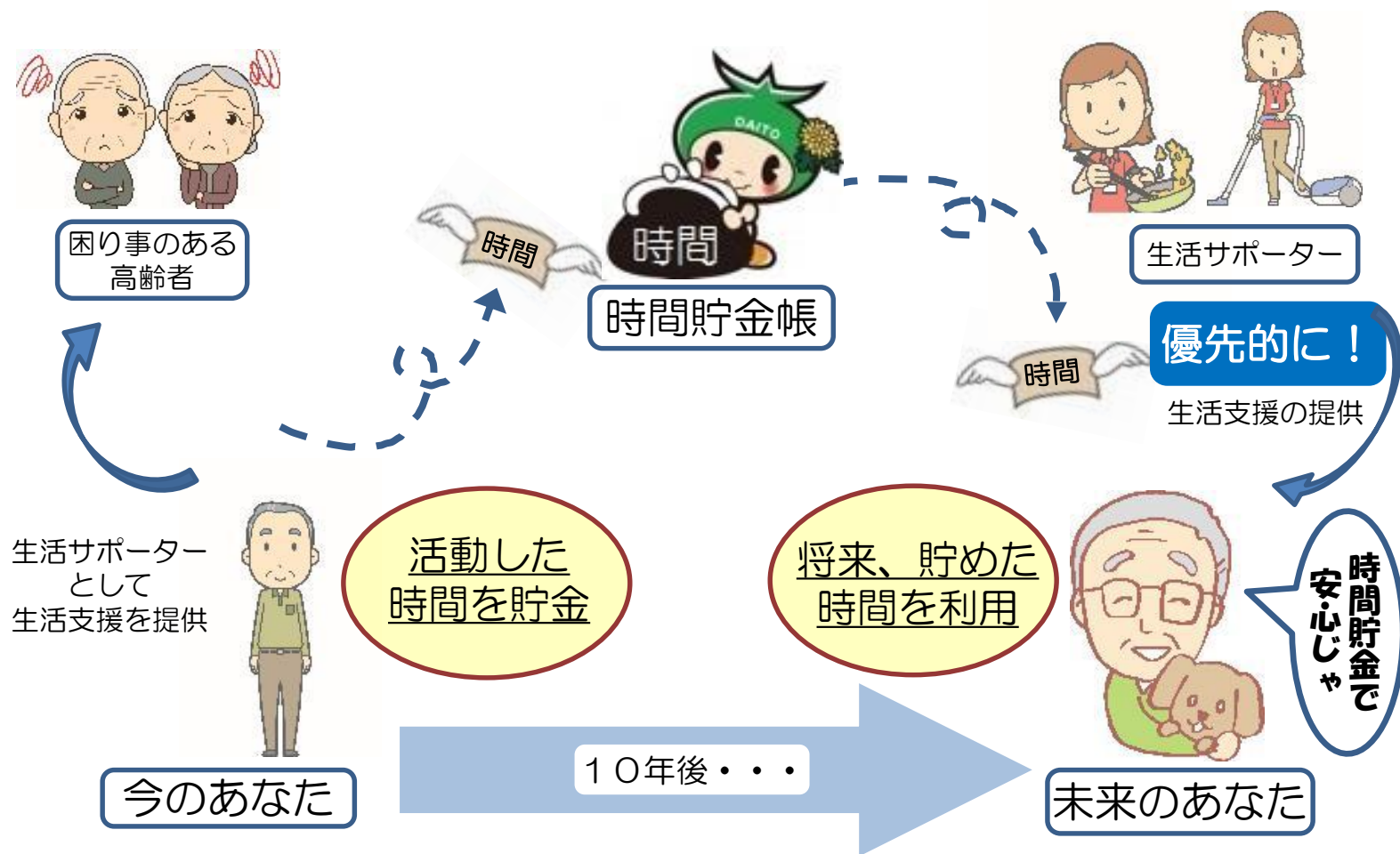


R.6年12月現在

サポーターの登録は930人
(内、男性364人)

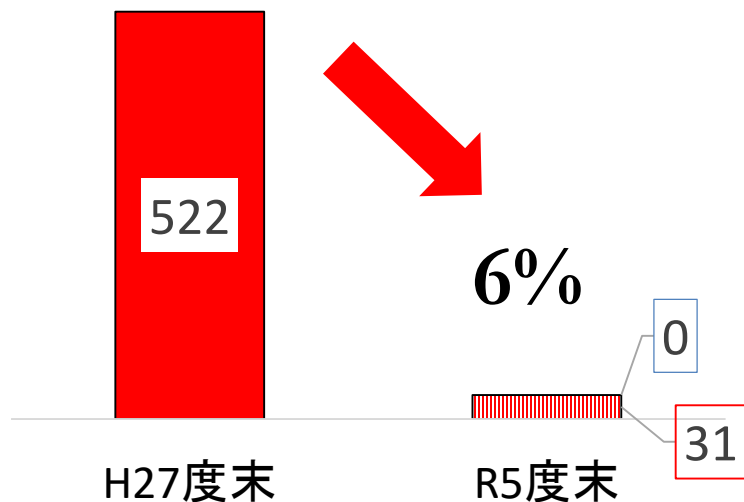
R4年度からはスマホ操作支援を追加

時間貯金 ～今、動ける時間を将来のために貯金～

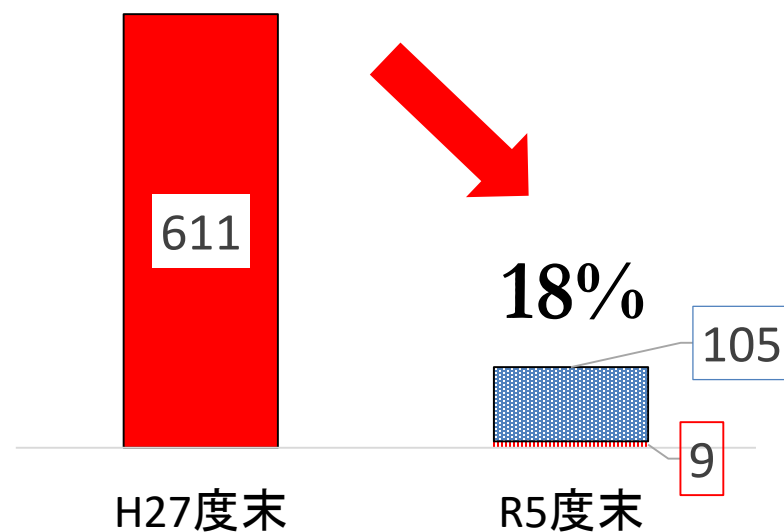


大東市の総合事業で生み出された財源と介護人材

通所型サービス



訪問型サービス



総合事業移行8年間の削減額は約**37億円**！

R.5年度決算は移行直前のH.27年度決算の17%に圧縮

R.5年度1年間で約**8億円**削減

要支援1、2に注がれていた**介護人材は重度者へシフト**





地域リハビリテーションは
誰もがいきいきと生活できる地域づくり

大東市長として地域リハビリテーションを
どんどん
進めていきます！！

